

★羅針盤
No.58

東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

新年 明けましておめでとうございます。

昨年中は、本誌読者の皆様を始めとしたお客様に大変お世話になりました。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

景気動向が新聞紙上やテレビなどメディアを賑わせておりますが、私どもも含めた何らかの商売に携わってれば一番 興味のある事だと思います。

もっとも、評論家のみならず景気動向を完全に読むことの出来る人物などいないのであって、大物財界人や大物評論家と言われている方達は、相場観を披露する事で、相場を誘導する力があるという事だと思います。

私は、相場を誘導する力など到底ありませんが、仕事をたくさん獲得することで雇用を促進し、設備投資を進めて社会貢献をしていく事を景気に関わらずやっていきたいと強く考えております。そういう事で社会のお役に立てると信じて、今年一年、邁進していくつもりです。

年頭に際し、皆様方に置かれましても今年が健康で良い年になりますよう祈念致します。

★羅針盤

鉄スクラップ → 考察)

12月はかなり動きました。東京製鉄宇都宮製鉄所特級価格30,000円/トンスタート。最終的には3,500円/トン下げて26,500円/トン。湾岸価格や、韓国輸出の減少が下げの原因と思われる。1月は、あげる要素が全くありませんが、品不足により横ばいと思われる。

銅 → 考察)

12月は価格変動が激しく、LME6,500ドル/トン台、国内銅建値810,000円/トンスタート。為替118.65円/ドル。最終的にはLME6,200ドル/トン台まで下がりましたが、円安により国内銅建値は830,000円/トン。建値確定後、LME相場が下がっているため、年明けは、30,000円/トン程度の下げが予想されます。

アルミ → 考察)

12月はLME2,070ドル/トン台スタート。中旬までは円安が支えてきましたが、後半はLMEの下げ幅拡大しました。1月は新塊相場を支えきれなくなり2次合金メーカーも下げられると思われる。

プラスチック → 考察)

原油価格の下落が続く以上、1月は下がるでしょう。

12月予測の自己評価

鉄スクラップ ×
銅 ×アルミ ×
プラスチック ○

鉄・非鉄スクラップ・市況からの1月予測

営業部 Y の考察

★羅針盤

地球環境保全に貢献すること

科学の発展により、今や地球以外の惑星で人が息できるかもしれないという可能性も探られてきています。地球が環境汚染で住めなくなったら他の星に移住するのでしょうか？温暖化や資源枯渇のニュースに突飛な想像をしていますが、新年にあたり、この素晴らしい地球を守って、どのようにして次世代へ繋げていくか、再認識することも必要かと思えます。

昨年末にノーベル物理学賞受賞で一躍世界中にその効果を知らしめたLED照明は、その省エネ効果で温暖化防止に大きな貢献をするといわれています。行政の発表でも60型一般電球を10型の電球型LEDランプに変えることで、約80%以上も省エネになると報告されています。

では、我々スクラップ・廃棄物処理業での貢献方法はどんなものがあるのでしょうか。

スクラップについては、経済産業省の非鉄金属産業戦略でも資源確保・資源循環のためには海外を含めたリサイクルの構築と、質の高いリサイクルをしてゆくための合金規格、表示方法の統一を課題の一つとして挙げております。

産業廃棄物のリサイクルで資源循環の効果を上げるには、排出事業者様はひと手間かけて出来るだけ分別して排出しましょう。排出物には分別できないものもありますが、分別することで処理費用も下がりますので、分別に要した工数も無駄にはなりません。とにかく出たごみをまとめて処理委託し自分の周りが整理されたことに満足せず、今年は分別排出に力を入れましょう。

それらを処理する中間処理業者は、処理設備の改善を図り、更に細やかに破碎選別、圧縮、熔融等でマテリアル、サーマルなど循環利用できるものに形を変え、最終処分量を減らし、リサイクル率を上げる努力が必要です。更に、国外の市場も含めたリサイクルネットを構築し、排出したスクラップや産業廃棄物が処理委託先で正しく最後まで処理されることで、排出事業者、中間処理業者は地球環境保全に貢献することが出来るのです。

そのためには、排出事業者様が処理委託する場合信用のおける処理業者を選択することが大切です。

地球資源の確保・資源循環に大きな貢献ができる廃棄物の処理、再生をする仕事に携わるという事に誇りを持って、今年もそれぞれのビジネスに取り組んでまいりましょう。

編集担当



(福寿草)



温泉旅館奮闘記

Scene 5 芸能人ご宿泊

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

安倍総理大臣のいわゆるアベノミクス効果でしょうか、大手企業の多くは業績が上向きで、新年から期待感のある多数のコメントや記事を耳にします。消費税UP後の落ち込みから昨年後半は正直景気が良いとは感じられない状況でしたが、きっと良くなると信じ今年も前向きに頑張っていこうと思っております。

本題ですが、芸能人の方がドラマや映画、旅番組等で温泉旅館にも宿泊することが結構あります。今回はその中で印象に残っているいくつかをここに個人情報意識しながら書かせていただきます。

1. どれだけ好きなの！

釣りバカ日誌の「釣り船の船長」役で活躍の男優Nさんは、実は映画を地で行く大の釣り好き、宿に着くなり「この近くで釣り出来る川を教えてください」、釣り具セットも当然持参で、宿泊期間中毎朝日の出から一人で釣りに行き、ロケの空き時間が少しでもあれば釣竿片手に近くの川まで連日通ってました。

2. どれだけ潔癖症なの！

女優Iさんは、「家政婦は見た」に出演されておられましたが、見事なほどの潔癖症、普段からマスクに手袋、撮影以外は部屋に引きこもり、食事もほとんど持参、または、マネージャーが買い出したものを部屋で調理、なんと「七輪持参で部屋で魚を焼いていた」結果、当然報知器が……皆さんは絶対にマネしないでください。

3. どれだけ電話するの！

有名女優Tさんと結婚されている四国出身の男優Tさんは、当時まだ独身で奥さんとの交際記事が出ていた頃にロケで宿泊されました。当時はまだ携帯電話がそれほど普及しておらず、お部屋からの外線は割高(旅館の上乗せ手数料が結構とれた時代でした。)でした。宿泊期間中、毎晩数時間も電話をしており、総額〇万円、おそらく歴代最高金額、チェックアウト時マネージャーも付いていないこの男優Tさんは、恥ずかしそうにきょろきょろしながら精算されたのを覚えています。

このような映画やドラマのロケは、有名な芸能人が宿泊、旅館の宣伝にもなるので一見良いことだと思えるのですが、実は当時業界では結構断りたい客の上位、よほどのオフシーズンでないと受けたくない客でした。

なぜかという、殆どの映画やTV企画会社は、低予算で作っており、役者へのギャラはともかく、宿泊に伴うもろもろの費用は当然格安、長期滞在し24時間何らかの対応が必要、手間やコストも大きく、さらには支払が半年以上先、1年以上お支払いだけだったこともありました。

皆様、未清算金は貯めずにお支払いいただきますようお願い申し上げます。

多田 和広 (営業部 課長)